

2025 年 9 月 1 日

株式会社 学究社

一部週刊誌のネット報道について

この度、一部週刊誌に当社に関するネット報道がございました。

内容につきましては、事実誤認がありましたので、訂正を求めることとしています。

1. 記事の目玉は、都立日比谷高校への合格実績についてのようです。都立高校入試には 1 月に実施される推薦入試と、2 月に実施される一般入試の 2 種類の選抜方法があります。3 月 3 日の一般入試合格発表直後に書かれたであろうメモをもとに、「日比谷高校合格者は一晩で 26 名から 71 名に…」と大きな見出しを掲げ、当社内の手書きメモを添えた記事は、あたかも一晩で大きく数字が伸びた、つまりは合格者数について水増しがなされたかようになっており、看過できるものではありません。メモにある 26 名とは、一般入試合格発表直後に把握できた合格者数の数値と思われます。日比谷高校の合格者数は、推薦入試合格者数と一般入試合格者数の合計であり、当社からの推薦入試合格者数は、推薦入試発表日 1 月 31 日の 2 日後の 2 月 2 日に「全塾第一位 22 名」と大々的に発表しております。仮に、一般入試合格発表日の 3 月 3 日から 4 日にかけてを「一夜にして」と言うのならば、メモにある 26 名に推薦入試で合格している 22 名を加えた計 48 名が前提となります。最終合格者数は合格発表と同時に把握されるものでなく、合格発表日当日または翌日にかけて、ご家庭への最終確認を経て、最終合格者数が確定いたします。3 月 3 日の一般入試合格発表直後に、推薦合格者を含めた 48 名の合格を確認し、その後翌日に渡り最終確認をして、71 名の最終合格者数となったものです。

2. 合格発表当日は合格祝いの外食、買物、ご親族への報告、各所へのお礼で家をあけられるご家族が多く、連絡がなかなかつかないのが実態です。当日は日比谷高校だけでなく全ての都立高校の合格確認をしなければならない日ですから、途中経過にすぎない合格者数と、最終合格者数に差が発生するのは当然です。受験結果を自分だけで先ず確認したく、それ故受験番号を当社に教えない生徒や保護者様も多々おられます。

3. 今回の一連の報道につきましては、事前に取材要請があり、その都度指定期日までに回答したにも関わらず、かような報道がなされ、しかも報道結果についても、送信されていません。また回答期限は、一方的に質問状が送付された日の翌日でありました。